

受験番号 _____

2023 年度 一橋大学大学院 言語社会研究科 博士前期課程（修士課程）
入学試験問題

第 2 部門

（日本語教育学位取得プログラム）

論 文 問 題

- ・試験開始の合図があるまでこの冊子を開いてはいけない。以下の注意事項をよく読むこと。
- ・すべて日本語で解答すること。
- ・一般・外国人留学生・日本語教育経験者ともに、A 問題、B 問題、C 問題の三つの問題から、二つの問題を選んで解答しなさい。なお、A 問題、B 問題、C 問題につき、それぞれ別の用紙を用いて解答すること。
- ・解答用紙には、以下のように選択した問題番号を解答の最初に記入すること。
例：A 問題—問 1 B 問題—①、③⑥⑨ C 問題—問 2
※上記は例示であり、一般・外国人留学生・日本語教育経験者ともに、選択するのは 2 題である。
- ・解答に際して用紙 1 枚では不足の場合、試験監督員に申し出て追加配布を受けること。
- ・本冊子は持ち帰ってはいけない。上部の受験番号欄に必ず受験番号を記入すること。

第2部門（日本語教育学位取得プログラム）

論文A問題（日本語教育）

以下の2題（問1、問2）のうちから1題を選んで答えなさい。
解答の最初に選択した番号（問1または問2）を明記すること。

問1

現在の初級日本語教育で扱われている文法項目は多すぎるので削減すべきだという考え方がある。この考え方が妥当だと考えられる点と、この考え方をとった際に問題となると考えられる点それぞれについて、あなたの考えを述べなさい。

問2

語学教育をオンラインで行う場合の困難点を、対面授業と共通の困難点と対面授業とは異なる困難点について分けて記述しなさい。そのうえで、教師の立場から、オンライン授業の困難点を解決するためにどのような方策が考えられるかを述べなさい。

第2部門（日本語教育学位取得プログラム）

論文B問題（日本語学）

【必須問題】①の用語一つ、および【選択問題】②～⑩の用語から三つ、計四つを選び、具体例をあげて説明しなさい。できるだけ日本語の例をあげること。解答の最初に、選択した番号を明記すること。五つ以上解答した場合は0点になるので、注意すること。

【必須問題】（かならず解答する）

① 応用言語学

【選択問題】（以下の中から三つ選ぶ）

- ② 国際音声字母（国際音声記号）（IPA）
- ③ カタカナ語
- ④ 自立語・付属語
- ⑤ 使役
- ⑥ 単文・複文・重文
- ⑦ OPI
- ⑧ 調整頻度
- ⑨ 隣接ペア（adjacency pair）
- ⑩ 消滅危機言語

第2部門（日本語教育学位取得プログラム）

論文C問題（日本文化論）

以下の2題（問1、問2）のうちから1題を選んで答えなさい。
解答の最初に選択した番号（問1または問2）を明記すること。

問1 近代日本の啓蒙思想について、具体的な事例を挙げ、考察しなさい。

問2 日本の言語的多様性について、他の国や地域と比較しながら論じなさい。